

学発番号: 学18-012★
事業名: 輸血検査研修会(日臨技推進事業研修会)
日時: 平成30年7月13日(金)18:30~20:00
場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
主題1: 輸血検査研修会 輸血検査の基礎講習会
講師1: 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)
参加数: 総数:50名(京臨技会員:42名)
報告者: 相田 幸雄(京都第二赤十字病院)

以下、講演内容など

実技講習前の座学ということで日本輸血・細胞治療学会 輸血検査技術講習委員会「輸血のための検査マニュアル Ver.1.3.1」を元に日常輸血検査業務で実施することの多い「ABOとRhD血液型」「交差適合試験」「不規則抗体スクリーニング」を行う上での基本操作法、注意点を解説した。

翌日の実技講習会参加者には同じことの繰り返しとなるが、まずは座学で理解を深めていただき実技講習会に臨んでいただくために今回この様な形式で講演を行った。

輸血検査の操作法には基本的に共通する部分が多いためしっかりと基礎を確認していただくことが非常に重要であり、些細なことであるが操作上の注意点をスライドで解説し、不規則抗体の同定に必要な考え方、特に消去法については画面を見て考えていただき、翌日の実技講習会に繋ぐことができた研修会であった。